



地域とともに

教科書では、学べないことも。

北海道大樹高等学校

〒089-2155 広尾郡大樹町緑町1番地

Tel 01558-6-2063 FAX 01558-6-2868

HP <http://www.taiki.hokkaido-c.ed.jp>

文責 校長・高橋 豊

3学年・高校生議会で探究成果を通した提言等発表

10月20日(火)、3年生は「総合的な探究の時間」のまとめとして、「地域デザイン」を含めた探究活動を通して考えたことを、大樹町に対して、高校生議員として議会で質問や提言を行いました。大樹町長をはじめ、教育長、担当課長は、高校生の意見に大切に、真摯に向き合っていただき、答弁もわかりやすく丁寧にいただきました。

なお、この議会を開催する前には、大樹町議会議員の皆様によるサポート授業も実施いただきました。大樹町議会議長からは議会運営の方法について、議員の皆様からは再質問の仕方やその内容についてアドバイスをいただきました。

生徒は、今回の経験を通じて、議会についてはもちろん、18歳を迎えた(迎える)一国民として、公民権の行使、選挙の必要性などの意義をしっかりと学ぶことができました。

【 令和8年度高校生議会 本校生徒の大樹町への提言内容 】

- | | | |
|------------------------|----------------------|------------|
| ○高齢者対策に関する曜日カードの導入 | ○道の駅の活性化 | ○町の農業経営者不足 |
| ○町におけるごみのリサイクル率向上 | ○町公式SNSの有効活用と多様な情報発信 | |
| ○SNSを活用した若年層と町をつなぐ広報活動 | ○空き家対策 | |
| ○高校生が町の宇宙産業を知る継続的な機会 | ○鳥獣被害対策における猟師の認知度上昇 | |



3年・地域デザイン 商品開発「鮭キムチ」道の駅で販売

3年生男子2名が、「地域デザイン」で町の漁業について探究活動をしていく中で、漁業の収入を支える方法として、特産品の商品開発を発案。そこからあらゆる商品の試作を繰り返す中、「鮭キムチ」のレシピを考案し、地元・木内商店様との連携で、実際に商品化されました。「鮭キムチ」は、道の駅コスモール大樹で販売しております。

